

MARCH 1992 VOL.47

ARAI NEWS

昨年秋に開催された「東京モーターショー」の
アライブースで発表され、好評を博した「スー
パーアドシス」がいよいよ登場致します。

アライの提案するニューシステムは、いつも
アライ自身がバイクに乗る中から生まれるオ
リジナルなものです。走行中には、シールド
に虫や汚れが、よく付くものですが、なんと
なく気になって走り集中できなくなりま
す。照射の強い日には、スモークシールド
に替えれば、走りやすくてカッコもいいも
のですが、交換するには、手間がかかって面

でも、日没前にビットインしたときに、ライ
ダーはそのままで、ヘルメットをかぶったま
まで瞬時にシールドをスモークからクリア
へ交換できるようになれば、便利だしカッコ
いいものです。このように具体的な夢が次第
に沸き上がってくるのです。そんな夢をカタ
チにして生まれたのが「スーパーアドシス」
です。

(Ar)

このスーパーアドシスの取り外し方は、シ
ールドの端を内側から外側に広げながら、45度
上方向に引き抜くという、通常では加わらな

いただきました。アライ以外の人間で、初め
て使用するのが世界GPライダーということ
で、どんな反応ができるか若干緊張しましたが、
2~3回繰り返す内に、かぶったまま素早く
着脱できるようになり、見ているほうが、あ
っけにとられる程でした。ドーハン選手も、
「これは東洋のマジック」と驚き、来シーズン
から自分も使えるのかと、喜んでくれました。
GPライダーにもお墨付きをいただいた訳で
す。

(Ar)

10年前、アライは、ワンタッチシールド「オ
ムニ」を発表することにより、ヘルメットの
流れを変えました。4年前には「アドシス」
を発表し、今では、メーカーを問わず、発売
されているヘルメットの多くが、アドシス方
式のシールドを採用しています。92年からは、
新しい流れ「スーパーアドシス」の時代がや
ってきます。

(Ar)

*スーパーアドシスは、GIGA2、ラバイド
カ(イーター)などの装着モデルだけでなく、従来
モデルであるアストロF、ラバイド μ などの
Lタイプ、GIGAなどのGタイプにそのまま
取り付けられる別売パーツも発売されます。
*スーパーアドシスには、クリアー、ライ
トスモークの他に、晴天用のスモーク。雨天用
のイエローのシールドも用意しています。



まずシールドをはずす時は、
いちばん上まで、コックと
止まるまでこまめに上げます。

そのままシールドの両端を、
写真で示す位置に持ちま
す。

左右に広げるようにして、
カシヤットと抜き取ります。

これだけの手順で抜き取り
完了です。

シールドが全周でも左右に
広げない限り、ムリヤリに
はずれない安全機構です。

取り付ける時は、はずした
時と同じ角度にシールドを
合わせます。

シールドをホルダーにカシ
ヤット差し込めば完了です。

いままでのように、ロック
の確認をする必要がありま
せん。

例です。4年前に発表させていただいた「ア
ドシス」も、こんな素朴な疑問を解決してい
こうという「走りや」の気持ちが生んだもので
す。

(Ar)

しかし、人間というのは欲張りなものです。
あんなに便利だと感じていたアドシスも、し
ばらくすると「もっと便利にできないものか
なあ」と考えてきてしまうのです。例えば、
かぶったまま交換できれば、走行中にも、ス
タンドや河原で、立ち止まってかぶったまま
でシールドの水洗いができます。なんとなく
粋な姿が浮かんでくるものです。耐久レース

い3次元的な動きを加えることにより、簡単
に取り外れます。もちろん、走行中や、通常
の開閉時には、決して外れることはない安心
設計です。取り付けは、シールドを差し込む
だけで、まさにあっという間です。言葉では
説明しにくいものですが、是非、実物をご
覧になってみてください。すぐに納得いただ
けるはずです。

(Ar)

実は、このスーパーアドシスは、試作品が出
来た時点で、東京モーターショーのデモン
ストレーション用ビデオ撮影を兼ね、菅生のレ
ース場で、マイケル・ドーハン選手に試して



スーパーアドシス参上

(株)アライヘルメット
〒330 埼玉県大宮市東町2-12
TEL(048)641-3825~7



●アフターサービスの窓口は品質管理課です。
製品の事なら、お気軽にご相談ください。
直通 TEL(048)645-3551